

わがまち再発見!!

対馬市教育委員会 文化財課
☎0920(54)2341

対馬各地の地名

(大字編)

【美津島町黒瀬】

『美津島町黒瀬』によると、集落前の浦の水際に黒色(烏色)の岩瀬があるので、黒瀬と呼ぶようになったと伝えています。

ただし「紀事」にも「今、住居のところは皆古の浦津なり」との記述があり、由来となったとされる岩瀬は現在では確認できません。『美津島町誌』では、既に埋め立てられてしまった可能性を指摘しています。

【美津島町竹敷】

奈良時代に成立した万葉集にも記述がある古い地名です。万葉集には「多可思吉」(たかしき)と書かれているものもあり、当時は「たかしき」と呼ばれていたと考えられます。「たか」とは「高・嶽・

崖」などの意で「しき」には「城」あるいは「砂礫地」などの意味があります。このことから、背後地にある

城山の金田城にちなんだ地名である可能性も考えられています。

【美津島町屋ヶ浦】

『津島紀事』によると、この地が浅茅湾の途中にあり、西目の沖から進入してきた船がまず向かう場所であるため、船に浦津を教えるために「火を焚いた場所」を指して「火の浦」と呼ばれるようになったという説、場所を示す「碑を建てた場所」を指して「碑の浦」と呼ばれるようになったという説の2つの説を伝えています。

【美津島町島山】

上島・下島を除いた島内で最も大きな有人島です。島山には弥生時代から古墳

時代に造られたと考えられる遺跡があり、古代からこの島に人が住んでいたことが伺えます。

地名の直接の由来は伝えられておらず『角川地名大辞典』などでも「一見すると島には見えない複雑な海岸線をもつ山」、つまり山のような島という環境から名付けられたのではと推察しています。室町時代には既に「島山」と呼ばれていました。



明治以降、旧日本海軍の要港部が置かれた竹敷

つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

●図書館の本が眠っていませんか?

ご自宅に返却されていない本がありませんか?
これからの時期、引越し等で対馬を離れる方は特にご注意ください。

●図書館からのお願い

近年、お子様が凶悪な事件・事故に巻き込まれることが増えています。図書館でも、お子様から目を離されないようお願いいたします。

3月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

今月のおすすめ新着本

『世にも奇妙な君物語』

朝井 リョウ/著

「世にも奇妙な物語」のために、作者が勝手に原作を書き下ろした短編・五編を収録。

『プラス3分ですてきな朝食アイデア帳』

小山 浩子/著

たった3分で、マンネリ気味の朝食をもっとおいしく、もっと豪華に変える、お役立ちアイデアが満載の料理本。

『はじめてママでもちゃんと完成! 作って楽しい通園通学グッズ』

主婦と生活社/著

お子さんの入園入学時、通園通学時に必要な手作りアイテムの作り方本。お裁縫が苦手なママたちも「頑張ってみようかな」と思える楽しいアイテムが盛りだくさん。

『のはらキッチンへぜひどうぞ』

まはら 三桃/作

さやかのおうち(のはらキッチン)は月に二回、キッチンカーで総合病院に出かけます。作るのはさやかの知っているメニューだけど、料理の方法がちがうみたい……。

『小学生からはじめる整理整頓が身につく本』

山崎 紅/著

整理整頓する体験をとおして「決断力」や「創意工夫」などの能力を高め、自ら考え行動できる人になることを目指します。

『ことばあそびレストラン』

岩津 ちひろ/文

「あ・い・う・え・お」のリズムにのって、食べ物たちがつぎつぎにあらわれる、ゆかいなことばあそびの絵本。